

## アイダホ州：小麦作柄と気象状況

2009年8月16日現在

概況 アイダホ州の2009年8月16日に終る1週間の気象は、平年より低い気温の気象となった。N地区ではLewiston観測所を除き多雨であった。1週間のN地区の降水量は0.77～1.11インチを記録した。その他の地区では全く降雨は記録されなかった。各地の平均気温は平年を3～7度F下回った。1週間の州平均農作業稼働日数は6.0日であった。冬小麦の収穫はN地区にて59%、SW地区にて82%の完了であった。春小麦は98%が登熟期の後半となった。N地区にて春小麦の収穫が開始され、全州では17%が収穫された。冬小麦の作柄は前週から殆ど変化しなかったが、春小麦の作柄は“Good”から“Excellent”に移行する小麦が多かった。

2009年産冬小麦の8月1日付けUSDA予想では、単収は7月1日予想と同じ83.0 bu/ac(昨年：75.0 bu/ac)であった。春小麦の予想は7月1日予想より1 bu/ac 増え75.0 bu/ac(昨年：72.0 bu/ac)であった。今期の気象は小麦の生殖生長期に急激な気温の上昇が無く、土壌水分も例年より良く、これらのことが単収を高める要因となった。

### 土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	7	27	59	7
	Last week	8	37	52	3

### 冬小麦の生育状況(\*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Harvested	2009	59	82	82	41	59
	Last year	55	93	80	36	55
	Ave.	68	96	80	59	69

### 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)		Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	1	7	71	21
Last week		0	0	7	72	21

### 春小麦の生育状況(\*)

(%)		North	Southwest	South-Central	East	State Ave.
Harvested	2009	4	56	40	11	17
	Last year	13	81	68	4	16
	Ave.	25	84	59	24	31

### 春小麦の柄状況(\*)

(%)		Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	1	7	64	29
Last week		0	1	6	73	20

(\*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA-Idaho Field Office. Ave. means average of 2004,2005,2006 and 2008 crop years